

1. 「ふう～こんなもんかな～」
2. 「居残り練習付き合ってくれてありがと、そろそろ終わりにしようか。」
3. 「ごめんね、最後に練習しておきたくて、これなら本番も安心かな～」
4. 「…ふふ、ありがと、でも私は全然完璧なんかじゃないよ。」
5. 「一年生の時なんか緊張しすぎて舞台にも上がりなかつたから笑」
6. 「…私すごく心配性で失敗したらどうしようとかトラブルが発生したらどうしようとか考えすぎちゃうんところがあつてさ…」
7. 「今？今はだいぶ克服できたかな～それでも緊張はしちゃうけど笑」
8. 「理由？んふふ、なんでしょうか～」
9. 「…ねえ、せつかくだしもう少しだけ話してこうよ。」
10. 「ほら、私もう引退だしこうやって二人で話せる機会もないからさ！」
11. 「…良いじゃん良いじゃん！ほら、部室で座つて話そ！」
12. <場面変更 3秒ほど開ける>
13. 「もうすぐこの部室ともおさらばか～」
14. 「…あ、ロッカー整理するの忘れてた…」
15. 「どうしよまた今度に…いやでも多少綺麗しておかないと…」
16. 「…え、手伝ってくれるの？」
17. 「ありがと！後でジュース奢るよ！」
18. 「わ～、小道具類が多いな～」
19. 「正直半分くらいは使ってないんだよね、あはは…」
20. 「…あ！これ懐かしい～」
21. 「ほら、去年部活のハロウィンパーティーで私が警察官のコスしたじゃん？その時の手錠！」
22. 「これおもちゃにしてはかなり本格的なんだよね～」
23. 「…えい！」
24. 【手錠がかかるSE】
25. 「あはは！捕まえた～！」
26. 「どう？全然解けなくない？」
27. 「ふふっ、そんなに慌てなくても大丈夫だつて、ほら、鍵はここにあるから。」
28. <からかうように>「それとも先輩と密着して照れちゃつたとか～？」
29. 「…っ！そ、そういう反応されると私まで恥ずかしいかな…」

30. <一瞬沈黙が流れ、うなるように>「んっ…」
31. 「その…さっきの話の続きなんだけど…」
32. 「ほら、緊張でだめになっちゃうって話。」
33. 「昔さ、公演中に照明がトラブルできれたことがあって、その時パニックになって舞台をダメにしちゃったことがあったの。」
34. 「もしさまたトラブルがあつたら…そのことがよぎって一時期全然集中できなくてさ。」
35. 「けど2年生の秋だつたかな～公演当日の日、緊張しすぎて予定より早く会場についたことがあってね…」
36. 「誰もいないし舞台で練習をしようとしたら先に裏方の子がいて、一生懸命準備をしてたんだ。」
37. 「後から他の部員に聞いたらその子は自分の目で完璧にチェックしないと気が済まないからだつて、ふふつ、すごいよね。」
38. 「それを聞いたらすごく安心して、裏にこの子がいるなら私は安心して舞台に挑めるな～って、そう思うようになったの。」
39. 「んふふ～やつと気づいた？ そう君のことだよ。」
40. 「君のおかげで私は今演劇ができるんだ…本当にありがとう。」
41. <告白をする時に緊張する感じで>「それで…ね、君に言いたいことがまだあって…」
42. 「わ、私！君のこと…！」
43. 【ギュルル…】
44. <お腹を壊してる時のように>「あう…んんっ…」
45. 「ごめん…お腹が…んんっ…！」
46. 「んっ…はあ…はあ…ん…」
47. 「えっと…私、君のことが…くう…！」
48. 「んんっ！ あつ…んんっ…」
49. 「ごめん！ ちょっとタイム！」
50. 「その…緊張するとよくお腹を壊しちゃって…はは…」
51. 「一回お手洗いにいってからでもいいかな…んっ…」
52. 「ほら…こういうのはちゃんとした状態で伝えたいというか…」
53. <恥じらいながら小声で>「…も～、気づいてるくせに…」
54. 【ギュルル…】
55. 「あう…それじゃあ鍵を外して…」

56. 「…あれ、はいらない…」
57. <少し焦るように>「えっ…まって…そんなはずは…」
58. 「…ごめん、この手錠の鍵、違ったみたい…」
59. 「あれ…なんで…絶対あるはずなんだけど…」
60. 【グルル…】
61. 「んんっ…ちょっと待って…すぐ探すから…」
62. (どうしよ…お腹痛いのに…もし見つからなかつたら…)
63. 「はあ…はあ…んんっ…！」
64. (うつ…心配したら余計お腹が…はやく鍵を見つけると…)
65. 「はあ…はあ…んっ…んんっ…」
66. 【時間経過 3秒ほど開ける】
67. 「あぐっ…！んんっ…！」
68. (あれから10分くらい探してるけど全然見つからない…)
69. (もしかして鍵を間違えて捨てちゃったとか…？だとしたら…)
70. 「はあ…はあ…んんっ…！」
71. (...ためっ！変に心配すると余計お腹が…！)
72. 「ふう…ふう…んんっ…」
73. 「ごめんね、こうなるとは思ってなくて…」
74. 「んんっ…鍵は見つからないから別の方法でなにか…」
75. 「…そうだ！ペンチとかで切れないかな！」
76. 「だよね！そうときまればペンチをさがして…んんっ…！」
77. 【ギュルル…】
78. <恥ずかしそうに>「あはは…お腹がまた…」
79. (うう…距離が近いから音が聞こえちゃうよ…)
80. 「んっ…んん…」
81. (お腹もかなり下してきたし…はやくなんとかしないと…)
82. 「はあ…はあ…ペンチの場所は…」
83. 「あ、そうだよね、工具の場所は君の方が詳しいよね。」
84. 「この辺？んんっ…」
85. 「改めてだけど手錠がついてると動きにくいね…いや私のせいなんだけど…」

86. 「…なさそう？他の子が持ってちゃってるのかな…」
87. (どうしよう…このまま外れずにトイレに行けなかつたら私…)
88. 【ギュルル…】
89. 「はぐう…！んんつ！くうう…！」
90. (心配したら急にお腹が…！)
91. 「あつ…くつ…！んんつ…！」
92. (お腹がぐるぐるして…)
93. <恥ずかしそうに>(...おならが出ちゃいそう…)
94. 「はあ…はあ…うつ…」
95. (だめ！後輩くんの前でおならなんて…そんなこと絶対…！)
96. 【グルル…！】
97. 「はぐつ…んつ…！くうう…！」
98. <小声で>「あつ…やばつ…出ちゃう…」
99. 「…っ！大丈夫！なんでもないから！」
100. (どうしよ…もう我慢できない…)
101. 「はあ…！はあ…！うつ…！んんつ…！」
102. (こんな手錠で繋がれた状態でおならなんでしたら…)
103. (距離も近いし音だけじゃなくて匂いまで…)
104. 【ギュルル…】
105. 「あつ…！ん！んんつ…！」
106. 「はぐつ…！んつ！くうう…！」
107. (またお腹が…これ以上は本当に…！)
108. 【ギュルル…！】
109. 「はぐう…！あつ…まって…だめっ…！」
110. 「はあ…はあ…！あつ！今波がきたら…！」
111. 「んんつ…！後輩くん！何も聞かずに耳を塞いで！」
112. 「あっ！でも手錠が…んんつ…！」
113. 「ごめん！もう我慢できな…あつ…！」
114. 「だめっ…出るっ…！んんつ！」
115. 【おならSE】

116. 「あつ…あつ…！」
117. 「んつ！あつ…んつ…！くつ…！んんつ…！」
118. 「あつああ…」
119. 「ご、ごめん…我慢できなくて…」
120. 「その…うん…もう結構限界で…」
121. (最悪…目の前でおなら…出しちゃったよ…)
122. (...つ！くさつ…！)
123. 「その…！ちょっとだけ離れよ！」
124. <後半ごによごによしながら話すように>「ベンチも大事だけど…今は匂いが…」
125. 「…つ！いいから！はやく…！」
126. 【歩くSE】
127. (うう…私後輩の前でなにしてるんだろう…)
128. 「はあ…はあ…」
129. (ここまでくれば匂いは…んんつ…！)
130. 【ギュルル…！】
131. 「はぐつ…！んんつ…！」
132. (うつ…おならをしたら余計便意が…！)
133. 「はあ…はあ…くつ…！んんつ…！」
134. (どうしよ…もうあんまり持たないし…ベンチが見つからなかつたら本当に…！)
135. (...恥ずかしいけどこの方法しか…)
136. 「んつ、んんつ…ちょっといいかな…？」
137. <言い出しにくそうに>「今から…んつ…すごい恥ずかしいことをいうんだけど…」
138. 「その…もうかなり限界で…はう…このままトイレについてきてもらうことって…」
139. 「君にもきっと嫌な思いをさせちゃうだろうけど…んんつ…これ以上我慢できなく…」
140. 「だめ…かな？」
141. 「…ありがと。」
142. 「…こんな情けない先輩でごめんね…」
143. 「んんつ…それじゃあいこつか…」
144. <場面変更 3秒ほど開ける>
145. 「はあ…！はあ…！」

146. 【ギュルル...】
147. 「はぐつ...ちょ、ちょっとストップ...！」
148. 「あつ...！んんつ...！くう...！」
149. 「はあ...はあ...お待たせ...もう大丈夫...」
150. (波のくる感覚がどんどん狭く...)
151. 「んんつ...トイレ...トイレ...」
152. 「んんつ...ついた...これでようやく...」
153. 「...っ！話し声が...！」
154. 「後輩くん！一回戻ろう！」
155. 「はあ...はあ...しまった...まだ他の生徒が残ってたんだ...」
156. 「流石にこの状態をみられたら...」
157. (それにトイレに入るところを目撃されたら後輩くんにまで迷惑が...)
158. 「んんつ...あの子たちが離れるまでちょっと待とうか...」
159. (うう...もう限界なのに...はやくどかないかな...)
160. 「はあ...はあ...んんつ...」
161. (もし次波がきたら耐えれるかどうか...)
162. 【ギュルル...！】
163. 「はぐつ...！」
164. 「はあ...！はあ...！んつ！んんつ...！」
165. (心配した途端...！これは本当に...！)
166. 「んつ！んんつ...！」
167. 「...っ！あつ...！」
168. 【おならSE】
169. 「やつ...！だめつ...！」
170. 【おちびりSE】
171. 「あつ...！ああ...！とまって...！」
172. (もう出る...！それだけは絶対に止めないと...！)
173. (後輩くんの前とか関係ない！手で抑えないと...！)
174. 「はぐつ...！くつ...！んんんつ...！！」
175. 「でないで...！んんつ！！」

176. 「んんっ…はあ…はあ…」
177. (な、なんとか我慢できた…)
178. 「…ご、ごめん…こんな姿みせちゃって…」
179. 「あとでなんでもするから…今だけは何も言わないで…」
180. 「…えっ！あの子たちトイレの前でたむろしはじめちゃったよ…」
181. 【ギュルル…】
182. 「あぐっ…！」
183. 「んんっ！はあ…はあ…、別のトイレに向かってもいいかな…？」
184. 「…ありがと、新校舎の方なら他の生徒はいないと思うから…」
185. 「…んっ！んんっ…！」
186. 「…大丈夫…向かおつか…」
187. 【場面変更 3秒ほど開ける】
188. <あるくSE>
189. 「はあ…！はあ…！んんっ…！」
190. (もしこのまま後輩くんの前で漏らしちゃつたら…)
191. 「はぐう…！んっ！！」
192. (だめっ…不安になると余計お腹が…！)
193. 【ギュルル…！】
194. 「あぐっ…！す、すとつぶ！今動くと…！ん！」
195. 「はあ…！はあ…！んっ！んんっ…！」
196. 「くう…！んんっ…！や、やばい…」
197. (どうしよ…波がおさまらない…けどここで立ち止まるわけには…)
198. 「はあ…はあ…」
199. (トイレまであと少し…一時的に楽になってくれれば…)
200. 「んっ！んんっ…」
201. (...おならだけ出せばほんの少しだけ楽に…)
202. (おならも我慢してるせいでお腹が貼ってつらいのかも…)
203. (...全部漏らしちゃうくらいなら今少し出す方が…)
204. (でもこれ以上後輩くんに恥ずかしい姿をみせるわけには…)
205. 【グルル…！】

206. 「はぐっ…！また波が…！」
207. (もう迷ってる場合じゃ…！)
208. <焦り気味に>「ご、ごめん！今だけ耳を塞いでくれる？」
209. <ごによごによしてよくきこえないように>「はぐっ…！その…おならが…」
210. 「～～！大体わかるでしょ！そこは察して！」
211. 「んんっ…！もうこれ以上は…！はやく…！」
212. 「はあ…はあ…手錠が邪魔で…どう？これで塞げる？」
213. 「聞こえてない…？聞こえてないよね…？」
214. 「あっ…！もう出る…出ちゃう…！」
215. 「ふう…！ふう…！で、出る…！んっ…！」
216. 【おならSE】
217. 「はう…！んんっ…！まだ出そう…んっ！」
218. 【おちびりSE】
219. 「…っ！あっ…！だめっ！こっちはでちゃだめ！」
220. 「んんっ！！と、とまって…！！！」
221. 「ふう…！ふう…！んんっ…！」
222. 「はあ…はあ…、と、とまったく…」
223. (お尻の方がぬるっとして…やっぱりちびっちゃってる…)
224. (でも少しだしたからかな…ちょっとだけ楽に…)
225. <小声でぼそっと>「もういいよ…」
226. (あっ、耳を塞いでるんだった、肩を叩いて…)
227. 「…え。」
228. (今の声が聞こえた…ってことはさっきのおならも…！)
229. 「…ごめん、聞こえてたよね。」
230. 「…君は優しいね…こんな時もとぼけてくれるなんて…」
231. <小声で>「ありがと…」
232. 「はあ…はあ…んんっ…」
233. (この感じなら間に合いそう…よかったです…)
234. 「はあ…はあ…んっ！んんっ…ふう…」
235. 「ついた！中には…」

236. 「…よかったです！誰もいない！これでようやく…」
237. 【ギュルル…！】
238. 「あっ！んんっ！！！」
239. 「安堵したら急に波が…！」
240. 「んっ！あっ…はぐう…！」
241. 「もう限界！はやく個室に…！」
242. 【グルル…！プラスおならSE】
243. 「あぐっ…！あと少し…あと少しだから…！」
244. 【ドア強く開けるプラス閉めるSE】
245. 「んっ！ごめん！もうこのままするね！」
246. 「はあ…！はあ…！でるな…でるな…！」
247. 「あとは脱ぐだけだから…あ、あれ…」
248. 「手錠が邪魔して…んんっ！！」
249. 「あっ…やばっ…もうちょっと出て…」
250. 「んっ！ごめん！こっち向いて！片手だと脱げなくて…」
251. 「はあ…！はあ…！そう…動きを合わせて…」
252. 「んんっ！もう少し手を下げて…ちがっ…んんっ！」
253. 「お願い！今だけは私の方をしっかりみて！」
254. 「そう！これであとは下着を…んんっつ！」
255. 「あっ！あっ！まってっ！」
256. 「ちがっ！そっちのまつてじゃ！んんっ！」
257. 「んんっ！やだっ！出ないで…出ないで出ないで出ないで…！」
258. 「も、もうむりっ…！出ちゃう…！んんんんんっつ！！！」
259. 【お漏らしSE】
260. 「あぐっつ！！あっ！あつあつあつ！」
261. (私…後輩くんと目があつたまま…漏らしちゃって…！)
262. 「うそっ！ほんとに出ちゃって…！んんっ！」
263. 「ああ…もう力がはいんな…んんんっ…！」
264. 「あぐっつ！お願い！下着だけずらすのを手伝って！」
265. 「はぐっ…！あっ！んんっ！！！」

266. 「脱げた！せめて少しでも…！」
267. 【座るSE+排泄SE】
268. <解放されるように>「はぐうう！んんつ！はあ…！！！」
269. 「んつ！んんつ！はあ…！はあ…！あぐつ…！」
270. 「んつ！はあ…はあ…はあ…はあ…」
271. (なんとか便器に座れたけど…)
272. 「うう…これは流石にまにあってないよね…」
273. 「掃除しようにも手錠が邪魔で…んんつ…」
274. <以下先輩らしさを出すため涙を堪えるが結局ちょっと泣いてるイメージで>
275. 「ご、ごめん…ほんとにごめん…」
276. 「手錠も私のせいだし…全部私のせい…」
277. 「ごめんね…ほんとにごめんね…」
278. 「ぐずつ…えぐつ…ぐずつ…」
- 279.
280. 【エピローグ】
281. (終わった…もう全部台無しだ…)
282. (間に合わなかったのも最悪だし…それ以上に後処理が…)
283. (手錠をつけたままだからまさかその…繋がったまま掃除やら着替えやらを…)
284. (...まだ汚したのが下着だけでよかったです…服まで汚してたらと思うと…)
285. 「ごめん…迷惑をかけた上に手伝わせちゃって…」
286. 「…うん、とりあえず見た目はなんとか…」
287. 「戻ったらペンチを探して手錠をはずそつか…」
288. <歩くSE>
289. (気まずい…今にでも逃げ出したいのにこの手錠のせい…)
290. (...全部私が巻いた種か…後輩くんも明日から私のこと、避けるだろうな…)
291. (こんなお漏らしした先輩のことなんか…)
292. <少しだけ涙ぐむように>「ぐずつ…」
293. 「あつ…ごめつ…目にごみがはいって…」
294. 「ぐずつ…えぐつ…」
295. 「…え、最初に言いかけたこと…？」

296. 「はは...なんだろう...わすれちゃった...」
297. (いまさら告白なんて...)
298. 「...え、いまなんて...？」
299. 「...す、すき！？わ、わたしのことが？」
300. 「ちょ、ちょっとまって！突然すぎて気持ちの整理が...」
301. 「さっきの言葉...ほんと？」
302. 「...こんな先輩だよ？ほんとに言ってる？」
303. <嬉し涙>「ぐずつ...ほんとに？ほんとのほんとに？」
304. 「えぐつ...ちがうの...これは嬉しいで...」
305. 「まさかこんなうれしいことがあるなんて...ぐずつ...」
306. 「ふえ...？あつ...返事？」
307. 「あはは...ごめんね締まらなくて...」
308. <息を吸ってから発言するように>「す~、私も大好きです、よろしくお願ひします！」